

PRESS RELEASE

株式会社スタイルクリエイツ

複数校の給食献立をスマホ配信するサービスは日本初！

～ 子どもの健康に関心あり 98.7%、しかし食事のバランス整っているご家庭たったの 12.2% ～

お母さんの献立お助け新サービス

学校給食とおうちご飯を無料で健康ナビゲーション！

「給食ナビ」(特許出願中) 2月1日サービス開始

株式会社スタイルクリエイツ(大阪市中央区、代表取締役社長:中井康之)は、学校給食の栄養バランスを考慮した家庭献立の提案ができる無料サービス「給食ナビ」を、全国展開に先がけ、大阪市公立小学校対象に2月1日より提供開始致します。<https://9-navi.com/>

「給食ナビ」は、会員登録をするだけで、お子さまの通う地域の学校給食献立の内容や栄養バランスをスマホで確認でき、簡単なアレルギーチェックまでできる、小・中学生のお母さん向けの日本初のサービスです。また、給食に合わせて、昼夜のトータル栄養バランスを考えた家庭での献立を1万レシピ150億通りの中から自動的に組み合わせ提案します。従来の全ての人に同じ献立を提案するサービスではなく、栄養バランスを整える弊社オリジナルのプログラムを組み込むことで、利用者のニーズに合った健康献立を提供することができます。「献立を考える面倒さが改善」され、さらに「健康的な食生活」をサポートするサービスです。※1万のレシピは、弊社が運営する無料レシピサイト「カロレピ!」に投稿されたものから提供しています。<https://calorepi.com/>

全国の小中学生のお子さまをお持ちのお母様300人に学校給食とご家庭での食事に関するネット調査を行ったところ、お子さまの健康に関心ある人は98.7%おられました。そのうち12.2%の方しか食事の栄養バランスが整っていませんでした。その理由は、「献立を考えるのが苦手」「栄養バランスの良い食事が何かわからない」「お子さまの好きなものを与えてしまう」というものでした。また、61%のお母さんが買い物先でその日の給食が気になるという実態がわかりました。「給食ナビ」は、それらの声を踏まえ、スマホやタブレットで給食情報をいつでもどこでも見られる利便性の高さと、栄養バランスをグラフで簡単に確認できる仕組みにただでなく、給食と夕食のトータルの栄養バランスを考えた献立を自動で簡単に提案できる仕組みをプラスしました。※サービス概要は次ページご参照

このサービスのポイントは、誰もが利用する「給食献立表」を活用したことで、利用者の負担を減らしながら子どもの健康も栄養面でサポート出来ることです。子どもの栄養バランスを「給食」だけに頼らず、昼夜のトータル栄養バランスを考えた健康的な食事生活を提供できる本システムは、次世代を担う子どもたちの健康に寄与し、健やかな成長に貢献できると考えています。



このサービスは、成長性、地域等への貢献度が評価され、大阪府が実施する大阪トップランナー育成事業に認定されました。



株式会社スタイルクリエイツ 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町1-8-8 平野町安井ビル5F

TEL(代): 06-6210-3063 FAX: 06-6210-3075

E-Mail: style@s-creates.com URL: <http://s-creates.com/>

担当: 小路



からダウンロード



Apple, Apple ロゴ, iPad, iPhone, iPod touch は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。



【開発背景】

ここ 39 年の間、肥満傾向の子供は 1.3~1.7 倍に増えており、平成 15 年度以降減少傾向にあった肥満出現率も平成 28 年度には上昇傾向に転じています。また 9~17 歳の男の子の 10 人に 1 人は肥満であるとの数字が出ています。(文部科学省 平成 28 年度学校保健統計調査)。生活習慣病は若年化しており、子供のころからの食生活が大人的生活習慣病に起因しているといわれています(メタボリックシンドローム・ネット)。この問題に取り組むためには学校と家庭と一緒に食生活を変える努力をする必要があります。その為の一助として、知識がなくても簡単に健康な食生活が送れ、家庭の食生活を変えるきっかけになると考え「給食ナビ」を開発しました。

【サービス名】

給食ナビ

【サービス開始日】

2017 年 2 月 1 日

【利用料】

無料 ※自治体・学校でのご利用も無料(入力代行は有料)

【給食ナビの機能説明】



① 給食の献立内容と栄養バランスをスマホやタブレットで見ることができる

② アレルギー食材を設定すれば給食の簡易なアレルギーチェックができる。また、アレルギー食材を除いた夕食献立の提案を受けることができる。

③ お気に入りの給食献立を登録することができる

④ 給食に合わせた、栄養バランスを整える健康夕食献立を自動提案する。



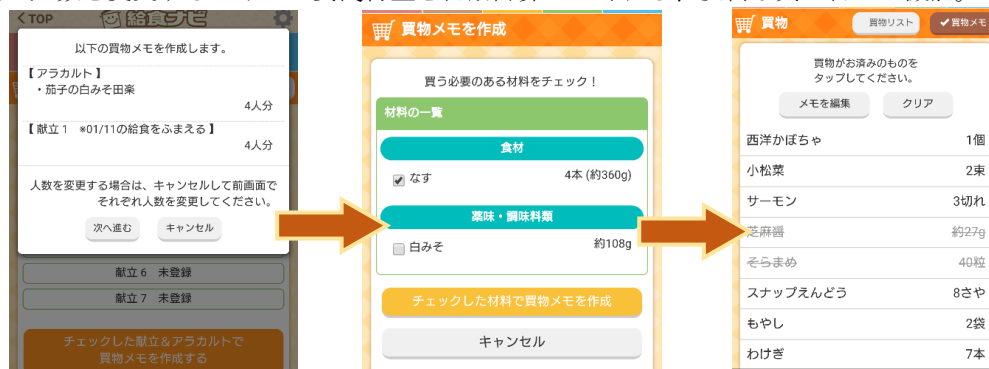
- (ア) 使いたい食材、除きたい食材に合わせた健康夕食献立を提案する機能
- (イ) 提案された献立を自分好みに変更しても栄養バランスが崩れない機能
- (ウ) 骨強化・筋肉強化・記憶力強化などの目的に合わせて健康夕食献立を提案する機能
- (エ) 食べたいジャンルやカテゴリーに合わせて健康夕食献立を提案する機能
- (オ) 栄養価データと紐づいた 1 万レシピの組み合わせにより、150 億通りから献立が提案できる

- ⑤ 子供だけでなく、家族の設定をすることで家族全員の栄養バランスを整えることができる
- ⑥ レシピを投稿できる。投稿したレシピの栄養価がわかる。
- ⑦ SNS/コメント機能で、投稿レシピを起点にお母さん同士のコミュニティー生成のきっかけになる。
- ⑧ 給食とその日に作ろうと思っている主菜に合わせた栄養バランスが整う一品を提案する。



- ・使いたい食材、除きたい食材を設定すればそれに合わせた副菜を提案する機能
- ・食べたいジャンルやカテゴリーに合わせて副菜を提案する機能

- ⑨ 人数を変更するだけで必要食材量を自動計算してくれる、便利な買い物メモ機能。



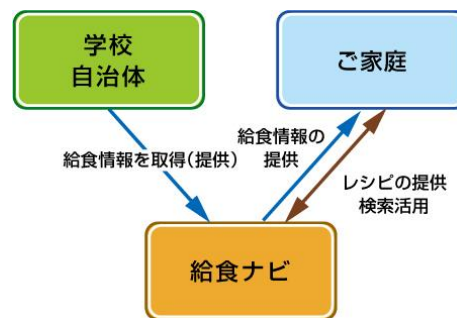
【使用方法】

「ご家庭」

利用者はネット上で会員登録をし、通っている学校を選択し個人設定をすれば利用可能になります。

「自治体・学校」

給食献立の情報は給食のレシピを入力することで栄養価を自動で計算させグラフ化します。給食情報の入力は各自治体や私立学校が各自で入力して頂きます。



【目標】

大阪市の現在の小学校数は292校。通っている小学生の人数は112,999人（平成28年大阪市学校現況調査）。1家族当たりの子供の数（年の差6歳以内）を1.5人とすると、約75,000世帯のお子様が小学校に通っていることとなります。
 $113,324 \text{ 世帯} \div 1.5 \text{ 人} = \text{約} 75,000 \text{ 世帯}$

現在のスマホの普及率は20代～40代で82.0%（総務省H26年調べ）の普及率ですから、75,000世帯のうち、61,500世帯が利用対象になると想定されます。
 $75,000 \text{ 世帯} \times 82\% = 61,500 \text{ 世帯}$

弊社ネット調査で61%のお母さんが買い物先で給食の献立が気になると答えていますので、少し少なく見て50%の方に利用してもらうことを目標にいたします（30,750世帯）。

そして3年後には、全国の国公立学校において学校給食を実施している30,769校の951万人※1の生徒のうち1割の95万人の利用者を目指します。※1平成27年度学校給食実施状況等調査（文部科学省）

「給食ナビ」を使えば利用者は食べたいものを我慢することなく、ご家庭で継続的に健康な食生活を送ることができます。お子さまの健康や食事のバランスに関心がないご家庭も「給食ナビ」を利用することで自然と栄養バランスという観点に触れることになり、食事の栄養価に対し関心が芽生えることにつながります。そして最終的には子供にまで及んでいる生活習慣病を減らし、日本国民の生活習慣病を減らし、健康寿命を延ばすことを目的にこの事業を行います。